

## 平成25年10月定例教育委員会会議録

1. 開会宣言 平成25年10月1日(火) 14時00分
2. 場 所 市庁舎 本館 第一委員会室
3. 出席者 河本委員長・中尾委員・板井委員  
左京委員・増田教育長
4. 教育委員会事務局出席者  
松尾教育部長 深見学校教育課長  
木森中央公民館長 佐伯図書館長  
毛利学校教育課長補佐 米満教育総務課長補佐  
濱田世界遺産登録推進室係長
5. 傍聴人 4人
6. 議 題
  - (1) 前回会議録の承認について
    - ・平成25年9月定例教育委員会会議録
  - (2) 報告
    - ・平成25年10月学校教育行事及び社会教育行事について
    - ・土俵の寄附について
    - ・その他
  - (3) 協議事項
    - ・平成25年11月定例教育委員会の開催について
    - ・小中学校の空調設備整備事業について
    - ・その他
7. 審議の経過及び結果
  - (1) 前回会議録の承認について  
平成25年9月定例教育委員会会議録、出席委員全員了承する。
  - (2) 報告  
平成25年10月学校教育行事及び社会教育行事について

●学校教育、社会教育それぞれ10月の行事予定表に基づき関係課長から順次報告がなされた。

### 質 疑 応 答

〈中尾委員〉

中間西小学校に今回配置されましたスクールソーシャルワーカーですが、他の小学校にはどのような形で配置があるのですか。また、中学校ではスクールカウンセラーの方がいるのですが、どのように違いがあるのか教えてください。

〈深見学校教育課長〉

スクールソーシャルワーカーは、「社会福祉士」及び「精神保健福祉士」等の資格を有する方で、過去に教育や福祉の分野において活動実績がある方となっています。

スクールカウンセラーが、主に生徒の教育相談や先生方の研修を行ったりするのに対して、スクールソーシャルワーカーは、学校・保護者と家庭児童相談室や福祉関係課(施設)等との橋渡しをしたりします。現在、小学校では、西小学校にスクールソーシャルワーカー、中間小学校にスクールカウンセラーが配置されていますが、必要があれば、他の小学校でも活用できるようになっています。

〈河本委員長〉

他の学校からスクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーを利用したい場合はどのような対応をされるのですか。

〈深見学校教育課長〉

教育委員会に相談いただければ、西小学校、中間小学校と調整して派遣いたします。

また、市としても、スクールアドバイザー事業で各小学校にスクールカウンセラーを派遣していますし、場合によっては、中学校配置のスクールカウンセラーを派遣することも可能です。

〈左京委員〉

中間西小学校で行われる交通安全教室、中間南小学校で行われる防犯教室(不審者侵入)について詳しく教えてください。

〈深見学校教育課長〉

交通安全教室につきましては、どこの小学校でも実施しています。

〈毛利学校教育課長補佐〉

内容につきましては、主に自転車等の飛出し事故、トラックによる巻き込み事故が多発しておりますのでその両面と、後は、低学年に対しましては、横断歩道・信号の待ち方(車道に近い場所で立っていますので)等を重視して指導を行っていただいています。また、踏切事故についても併せて指導を行っていただいています。

また、昨年度から通学路の点検・改善状況を四半期ごとに県の方に報告することになっておりますので、折尾署及び土木管理課と連携いたしまして、道路状況の点検を随時、報告しております。

防犯教室につきましては、子どもたちがパニックにならない様に、また、職員には、不審者が直接、教室に入ることができないように「刺叉」の使い方等、実演しながら訓練を行っています。

〈板井委員〉

ハイパーQUテストは中間北中学校のみで行われるのですか。また、その内容を教えてください。

〈深見学校教育課長〉

今年度は、中間北小学校と北中学校が県の人権教育の研究指定を受けており、その予算で2校は実施しています。

内容としては、子ども達の学級内での人間関係等を把握する調査で、その結果を個別の指導や学級づくり等に生かすものです。今後は、市で予算化して全校で行えるよう検討していきたいと思っています。

〈板井委員〉

このテストを行った後、その結果について分析等は業者に委託しているのか、それとも各学校で行っているのですか。又、それをどのように生かしているのか教えてください。

〈深見学校教育課長〉

分析は、まず業者の方で行い、さらに詳しい分析については、学校で行い指導に生かしていません。

〈板井委員〉

毎年、言ってる事ですが、6年生の社会見学は例年どおりですか。

〈毛利学校教育課長補佐〉

6年生につきましては、修学旅行も行きますし、「社会見学も」という形で最近では職業意識・キャリア教育を含めた形で実際の見学というより体験を重視した内容で実施しています。中学校2年生になりましたなら職場体験が3日間ありますが、働く人への感謝・働く事への意義を実際に体験

していただく、また、食育ということから、自分でメニューを考えて栄養のバランスのとれた弁当づくりの日としても位置付けて社会見学を続けています。

〈板井委員〉

全国学力調査の結果を分析されたことと思いますが、把握した中身について、今後、市教委として各学校に支援・指導を行うべき課題がありましたら教えてください。

〈深見学校教育課長〉

各学校の分析結果については、今月の校長会議の中で報告いただき、今後の対策についても協議していく予定です。詳しくは、来月の教育委員会で報告いたします。

〈河本委員長〉

中間小学校で行われる学校別学力保障実践交流会について教えてください。

〈深見学校教育課長〉

中間小学校だけでなく毎年全校で実施しています。特に、子どもたちの学力向上、進路保障、人権学習等について研修しています。

〈中尾委員〉

なかまスポーツフェスタ小学生相撲大会の参加チームと人数はわかりますか。

〈松尾教育部長〉

参加チーム等については、間際まで受付をするということで、確定していません。

## ●土俵の寄附について

〈米満教育総務課長補佐〉

土俵につきましては、10月23日頃から着工しまして10月27日の小学生相撲大会の際、受け入れを致します。また、九州場所に伴い武蔵川部屋の練習場所となります。

〈左京委員〉

中間南小学校で防犯教室が、今月、開催予定になっています。子どもたちの安全確保のため外部からの不審者の侵入を防ぐための対策を講じる事は大変重要だと考えているところであります。現在では、各学校共に校門の施錠・インターホンを設置、夜間では機械警備、また、防犯カメラも設置しているという事ですが、各学校嚴重な対応をしているのが現実あると思います。その中で、学校としての態勢、校時（8時15分から16時45分）及び校時外において一般市民の方からの土俵使用申込があった場合、子どもたちの安全を確保するため外部からの不審者の侵入を防ぐための対策を講じる必要があると思いますが、それについてどのようにお考えですか。

〈松尾教育部長〉

工事につきましては、正門から入るのではなくてグラウンドの端の方にフェンスの間に入口がありますので、そこを開放して、一応3日間(23日・24日・25日)で土俵を造る予定でございます。グラウンド内にトラック等が入ると思いますが、その点につきましては、警備員等を配置しまして校舎の方には入れない状況にしたいと思っています。

〈左京委員〉

そうしましたら、武蔵川部屋が練習をされる時は、そのフェンスを通過して学校に入るという事ですか。

〈松尾教育部長〉

今、まだ土俵の位置は確定してなく、この辺りという事なのですが、トラックの進入口でなくて学校から一番端のところ(土俵予定場所)に通用門がありますので、そこを通路として使っていただく様にしたいと思います。

〈左京委員〉

不審者対策ということの中で各学校、防犯カメラ設置・施錠する等の対策を講じておられると思うのですが、継続的に練習となると、その時の練習の時間帯、また、一般の方が見学に来られる時に、防犯態勢がどのように取られるか等、子どもたちの安全確保のためには十分に配慮する必要がありますと思いますが、その件については具体的にまだ出てないですか。

<増田教育長>

この件につきましては、中間の相撲連盟と打ち合わせしているところで、まだ、場所もはっきり決まっておらず、話しを進めているところであります。学校を開放するにあたっては、学校教育活動に支障がない範囲が大前提でありまして、もし、授業に影響があれば、しっかりと教育委員会としてはお断りをしていこうと思っておりますが、今のところ体育祭も終わりました、グラウンドの端を授業では使わないということは学校長からも聞いていますし、教育活動に支障が無い範囲で学校開放という形で対応していきたいと思っております。もし、朝の練習の時に一般の方が見に来た時に、地域の方々に車等で通学路に迷惑がかからない様に駐車場の確保、警備員の配置等を考えながら打ち合わせをさせていただきたいと思っております。

<左京委員>

寄附いただいた土俵は、中間南小学校の学校施設となるのですか。

<松尾教育部長>

はい、その通りです。

<左京委員>

この分については、学校長の管理下に置かれるという事ですか。

<松尾教育部長>

はい、その通りです。

<左京委員>

学校長は、学校の施設設備を社会教育、その他、公共のために利用させることができるという位置付があらうかと思っておりますが、この項目によって市民の方に利用させる事になるのですか。

<松尾教育部長>

はい、そういう事です。

<左京委員>

施設使用条例の中で、具体的には屋内運動場・夜間照明設備屋外運動場、この分については、色々な規定、使用料を含めた中で規定していると思っておりますが、この分には該当しないのですか。

<松尾教育部長>

はい、該当はしません。

<左京委員>

という事は、学校施設という事で学校長が管理・総括しなければならないと言う位置付けになると思っておりますので、南小学校の校長先生にきちっと説明しておく必要があると思っております。

<増田教育長>

この事案を進めるにあたりまして、市長の方に寄附の申出がありまして、早速、それを受けて規則に従ったところで、学校長に了解を得て話しを進めています。

## ●その他

<佐伯図書館長>

○世界遺産について

先月17日に政府は、遠賀川水源地ポンプ室を含む「明治日本の産業革命遺産九州・山口と関連地域」を平成25年度のユネスコ世界文化遺産の推薦候補に決定いたしました。

今後は、平成27年の世界遺産登録に向けて作業を進めてまいります。まず市民への周知活動に力を注いでまいります。「広報なかま」10月10日号では4ページにわたって遠賀川ポンプ室の紹介記事を掲載いたします。また、横断幕や市庁舎に看板を設置する準備を進めております。

その他、世界遺産のパンフレットの作成や「世界遺産出前講座」も計画しております。

○県民体育大会の結果について

先月21日・22日筑豊地区におきまして、第56回福岡県民体育大会秋季大会が開催されました。中間市からは14種目107名の選手が参加しました。結果は、団体種目で上位入賞はありませんでしたが、陸上の壮年の部(50歳～59歳)で安田消防長が100mで2位、走り幅跳びで優勝という好成績でございました。

<板井委員>

遠賀川水源地ポンプ室の見学は出来るのですか。

<松尾教育部長>

これにつきましては、まだ世界遺産になった訳ではございません。推薦候補になったという事で、これから正式にユネスコへ推薦書を来年2月に提出しまして、ユネスコの諮問機関でありますイコモスが来年度、現地審査を行います。それで再来年の7月頃に世界遺産登録という事で進めていますので、今後、八幡製鉄所・北九州市と協議し、年に何回かは、開放して頂けるのではないかと考えております。

<濱田世界遺産登録推進室係長>

公開につきましては、現在、北九州市側の施設と併せて適切な時期(起業祭等)に周知期間をしっかりとって今後、製鉄所と協議を行い、より多くの人に来て頂けるように日程の設定を詰めていきたいと思っております。また、文化庁の補助事業で文化財サイドで進めていますが、ポンプ室に入れないので施設の中に入って360度、あたかもその場に立って見られるような画像を現在製作しておりまして、今年度事業で中間市ホームページにポンプ室をはじめとする中間唐戸・遠賀川鉄橋、市内にある近代化遺産を閲覧できるシステムを現在、進めているところです。

○小中学校体育会に伴う講評

<増田教育長>

9月14日に中間東中学校の体育祭に行かせていただきました。議員の方は、中野議員・小林議員・田口議員も応援に来ていただきました。生徒たちも暑い中でも一生懸命やって、転んでも最後まで諦めないでかけっこも行って、いろんな形で生徒たちが盛り上がった体育祭ではなかったかなと思えました。また、29日に中間南小学校に行ってきましたが、その時にも青木議員が来られていましたが、雨が警戒されるということでプログラムを前倒しで行ったのですが、先生たちの熱心な指導の下、小学生1年生から6年生まで年齢差のある中しっかりした体育祭で、おじいちゃん・おばあちゃんも集団演技をみて感激したということで非常によいものを見せていただいたということで満足されていた様です。

<左京委員>

中間中学校と中間西小学校に行ってお参りました。まず、中間中学校ですが、体育会のスローガンが「67年の歴史を呼び起こせ新たなチャレンジ」を掲げまして、リレーや応援など、先生・生徒が一体となった大変良い大会でした。「俵かつぎ」という種目がありましたが、校長先生みずから参加して頑張っていました。また、女子全員のダンスでは色々な思いが込み上げてきたので、終わった後に涙する生徒も見受けられました。また、表彰では、ブロック優勝・学年優勝の他に団結優勝というのを設けまして、その主旨は、日頃から服装や決まりを守り、一致団結して競技に参加したクラスを表彰することも行って行っていました。中間西小学校ですが、体育会のスローガンでは「運動場に感動を巻き起こせ仲間を信じて突き進め」を掲げて、まだまだ、あとけなさが残る子どもたちが一生懸命に競技に参加して、先生たち、保護者の方がそれを精一杯、応援されていて心温まる大変良い運動会でした。

<松尾教育部長>

中間北小学校の第60回目の体育会に出席しました。当日は雨の予報が出ていましたので、プログラムが変更になり、各学年2種目ずつと、新入学児の遊戯、紅白リレー等を午前中に変更し、1年生から6年生まで2種目を消化できるようなプログラムになっていました。6年生の表現の組体操はすばらしい演技でした。

<河本委員長>

中間北中学校と中間小学校に行ってきました。北中学校は下川議員が来られていました。非常にまとまりの良い、服装もきちんとしている様子が見受けられて、どの競技も工夫がされていて充実していましたが、とにかく生徒の姿が一生懸命というのがすごく伝わりました。最後の挨拶の時に、生徒が「北中最高」と叫んだのがすごく印象的でした。この学校の生徒は自分たちの学校に誇りを持っているのだな一と感じました。校歌を太鼓に合わせて歌うというのが最後にあって印象

的でした。先生たちも一生懸命、運動会に対して取り組んでいたのだなーというのを感じました。中間小学校ですが、服装・態度もとてもきちんとしていました。特に、表現のダンスに力が入っていてダンスの時に指導されていた先生が壇上に上がって踊りながら一緒に行うのですが、その様子がとても一生懸命で力いっぱい踊っているのを感じて非常に良かったです。それと、川中島・応援合戦等、小学生にしては非常にめずらしい競技が取り入れてあって、川中島の競技は怪我をする大変な事ですから省きたい競技だと思いましたが、手抜きをしないで先生方がその様なことに取り組んで、伝統を守ってあるということにも、とても感心いたしました。

〈中尾委員〉

底井野小学校の第139回秋季大運動会に参加して参りました。底小だけが体育祭ではなく「運動会」になっているとお聞きしました。9時開催予定でしたが、午後から雨天との予報が出ており、15分前にスタートし、正午頃には、ほとんどの競技が終わられるようにプログラムの変更がされました。途中、雨も降りましたが、午後からPTA競技、地区競技などを行ない、全ての競技を行いました。児童数の少ない学校ですが、少ないながら全員がとても大きな声を出し、元気いっぱいに運動会を行っておりました。特に、子供達を中心者を見る時の瞳が真剣で全員がきびきびとした行動でまとまっていたのが印象的でした。又、午後からのPTAや地区の競技では、雨の中にもかかわらず濡れながら順番を待っておられる姿には頭が下がりました。その他、ALTのマシュー先生や教育実習生が教師と一緒に、道具の出し入れや競技のいろいろな係をされていて、特に、教師の少ない底小では、とても助かったと伺いました。

〈板井委員〉

中間南中学校に参加いたしました。午前中だけしか参加できなかったのですが、スローガンが「闘志・躍動」、これに迫るすばらしい内容の運動会でした。特に応援合戦、私も審査を依頼され、させて頂きました。3つのブロックに分かれて、ブロックごとで1年から3年までが1つのブロックになって結成しているのですが、非常に内容も構成もすばらしいし、真剣さが伝わってくるものでした。本当に心が1つになっている。これを審査することは酷な話で、どのブロックも100点満点を付けても良いすばらしい応援合戦でした。ブロックごとの競技については、3人一組で行うもので少し迫力に欠けるような気がしましたが、来年度は6人一組で行う態勢にできれば、ということでした。

また、障がいのある子どもたちへの配慮が非常に出来ている。子どもたちの中に共生教育の精神が浸透しているな、と感じました。

### (3) 協議事項

#### ●平成25年11月定例教育委員会の開催について

〈米満教育総務課長補佐〉

平成25年11月5日(火)14時00分開催

#### ●小中学校の空調設備整備事業について

〈米満教育総務課長補佐〉

平成26年度、5月頃に実施設計委託を行い、平成27年度当初に空調設置工事契約を締結したいと思っています。

〈松尾教育部長〉

このことは市長の公約の1つでありまして、小中学校の普通教室等にエアコンを設置したいということで掲げられていました。一般質問の中で、掛田議員・佐々木議員からの質問に市長も回答されましたが、26年度は、実施設計費用を新年度で計上させていただきたいと思っています。実際に設置するのは補助事業の採択が条件なのですが、27年度の2学期には普通教室・特別支援教室等に設置したいと考えています。また、一般質問での回答では、小・中学校への27年度2学期設置は一斉に行う予定です。

#### ●その他

なし

上記、事項について、出席委員全員協議の結果、承認をした。